

## 2015生態工学会 年次大会プログラム

6月27日(土) [施設見学、年次総会、表彰式、ポスターセッション、特別講演会、懇親会]

9:30- 参加登録開始(2F 1-209 ラウンジ入口)

■ 施設見学会 司会・案内 藤原俊六郎、小沢聖、伊藤善一、中林和重(明治大学)

10:00-11:30 施設見学会(養液栽培温室 養液土耕栽培温室 液肥製造室)

11:30-12:30 昼休み／各種委員会

■ 年次総会、表彰式

12:30-13:10 年次総会(2F 1-201教室)

13:10-13:40 学会賞表彰式(2F 1-201教室)

受賞者講演

■ ポスターセッション(2F 209 ラウンジ、201 教室通路)

13:40-14:40

P01 サンゴ砂礫農法の大規模ハウス実証過程について

○岸田智行、内田純(清水建設㈱)、赤坂正人(㈱新地アグリグリーン)、中林和重(明治大農)

P02 サンゴ砂礫農法におけるミニトマトの実証栽培過程報告(その1. 培養液と汁液の関係)

○中林和重、松本堯廣、榎本峻行(明治大農)、赤坂正人(㈱新地AG)、岸田智行(清水建設㈱)

P03 サンゴ砂礫農法におけるミニトマトの実証栽培過程報告(その2. 品種による違い)

○松本堯廣、中林和重、高橋昂平(明治大農)・堀江良一(㈱新地AG)・内田純(清水建設㈱)

P04 Ca、Siの施肥が養液栽培におけるミニトマトに与える影響

○榎本峻行、中林和重、松本堯廣(明治大農)

P05 サンゴ砂礫栽培の循環式システムとかけ流しシステムの影響および、サンゴ砂礫栽培とココヤシ栽培の比較

松本堯廣、○伊東駿、中林和重(明治大農)

P06 固型培地耕における各種培地がミニトマトの育成におぼよす影響

中林和重、藤村舞夏、○井ノ上弘樹、小林優声(明治大学)

P07 光質が結球レタスの生育に与える影響と品種間差異

○Eliane Kouadio Niagne(玉川大・学術研究所)、森直哉(玉川大院)、山科裕太郎(玉川大)、渡邊博之(玉川大)

P08 LED光照射がイチゴの生育や果実の品質に与える影響

○山下瑞季、渡邊博之(玉川大院)

P09 大豆や添加微生物が味噌の抗酸化性に与える影響

○山崎優司、田村匡嗣、齋藤高弘(宇都宮大)、岡本竹己、桐原広成(栃木県産業技術センター)

P10 栽培用水確保を目的とした逆浸透膜装置の導入

○蘆原昌司、安藤泰雅、鍋谷浩志(農研機構食総研)、石井雅久(農研機構農工研)、酒井博幸、高橋正明(宮城農園研)

P11 可搬型スキャングライダーによる広葉樹葉傾斜角分布の計測

○細井文樹、大政謙次(東大院農学生命科学)

P12 水田における営農型太陽光発電の適用

○本間優、吉田好邦(東大院)

P13 低炭素社会を目指す宮崎大学太陽エネルギー最大活用プロジェクト報告(1)

○金子宏、西岡賢祐、長瀬慶紀、酒井剛、林則行(宮崎大)

- P14 貧窒素培養液の吸収に伴ったセロリの植物生体電位の継時的変化  
○高橋昂平、中林和重(明治大学)
- P15 貧栄養培養液がルッコラの植物生体電位に与える影響  
○下平実門(タカノ株式会社)、中林和重、高橋昂平(明治大学)、中原健司(タカノ株式会社)
- P16 平屋建の屋上緑地における土壌生態系調査に基づいた自然環境回復に関する研究  
○武田美恵 (愛知工業大)
- P17 愛知県長久手市熊張集落における湧水の保全とホタルの生息環境の復元に関する研究  
○武田美恵 (愛知工業大)
- P18 アマモ・ナマコの育成礁の開発  
志田崇 (㈱志田建設)、○石川義朗 (環境科学技術研究所)、桐原慎二 (青森県産業技術センター)
- P19 好塩性植物を利用した高塩濃度灌漑水中のNaのファイトレメディエーション  
○馬場貴志、白井早紀、青目皓子、山田美奈、藤山英保 (鳥大農学部)
- P20 きぼうの桜—長期宇宙滞在した植物の種の生育状況報告  
○長谷川洋一(一般財団法人ワンアース)、富田-横谷香織(筑波大生命環境)
- P21 陸棲藍藻 *Nostoc* sp. HK-01 の休眠細胞の熱耐性  
○木村駿太、井上琴美 (筑波大)、加藤浩 (三重大)、佐藤誠吾、富田-横谷香織 (筑波大)
- P22 細胞壁構築成分を指標としたネジバナ (*Spiranthes sinensis* (Persoon) Ames.  
var. *amoena* (M.Bieberstein) Hara) 菌根菌の存在量  
○加藤木ひとみ、藤森祥平、横島美香、佐藤誠吾、富田-横谷香織 (筑波大生命環境)
- P23 宇宙環境における樹木導入  
○富田-横谷香織、阿部友亮、木村駿太 (筑波大)、松本麻子 (森林総研)、加藤浩(三重大)、  
馬場啓一 (京大)、鈴木利貞、片山健至 (香川大)、樹木研究チーム (筑波大)
- P24 陸棲藍藻 *Nostoc* sp. HK-01 の重粒子線耐性  
○井上琴美、木村駿太、味岡令子、富田-横谷香織、佐藤誠吾 (筑波大)、加藤浩 (三重大)、  
吉田聡 (放医研)、横堀伸一、山岸明彦 (東京薬科大)、たんぼぼ WG
- P25 竹炭の土壌改良効果について  
○篠崎正利 (K-BETS)、鹿嶋與一 (竹もりの里)、福島巖、渡辺雅樹 (K-BETS)

14:40-14:50

休憩

● 特別講演会 「黒川農場からみた資源循環型農業の今と今後」(2F 1-201 教室)

- 14:50-16:30 開会挨拶 黒川農場長 玉置雅彦 (明治大学)
- 「廃液中の肥料成分量を低減させる培養液管理法」 岡部勝美 (明治大農場)
- 「身近な資源、尿の利用」  
○小沢 聖(明治大農場)、後藤慎吉 (国際農林水産業研究センター)、Samuel M. Contreras  
(Bureau of Soil and Water Management Philippine)、中西康博 (東京農業大)
- 「水のかでゴミを肥料に—亜臨界水処理による有機液肥製造の試み—」  
○藤原俊六郎、小沢 聖、鈴木千夏、七夕小百合 (明治大農場)、  
枋本信彦 (フジムラインベント㈱)、玉置雅彦 (明治大農学部)

17:00-18:00

移動(送迎バス)

● 懇親会

- 18:00-20:00 懇親会(イタリアンレストラン アペーテ)

08:30— 参加登録開始(2F 1-209 ラウンジ入口)

■ 口頭発表(2F 1-201 教室)

● セッション 1 [環境保全・修復、バイオマス利用] 座長 武田美恵(愛知工業大)

- 09:00-09:15 01 LEDに飛来する昆虫の年間個体数推移—埼玉県行田市における事例—  
○岡安賢司(岩崎電気株式会社)
- 09:15-09:30 02 自然エネルギーで駆動する水処理用光触媒反応器システムの検討  
宮脇温子、○白石文秀(九大院農)
- 09:30-09:45 03 液体培地による白色腐朽菌の菌糸培養とそのリグニン分解酵素の抽出  
○皆川秀夫、嘉藤玲奈、田中佑典、御子柴 駿、田中勝千、鈴木由美子(北里大)、  
土肥哲哉(日本有機資源協会)
- 09:45-10:00 04 トマト養液栽培で発生する植物残渣のメタン発酵による再資源化の検討  
遠藤良輔、○福嶋志隆、武村憲二、渋谷俊夫、北宅善昭(大阪府大)

10:00-10:05 休憩

● セッション 2 [食品科学、食糧生産] 座長 土肥哲哉((一社)日本有機資源協会)

- 10:05-10:20 05 蛍光分光法によるビール酵母のモニタリング  
東尾恭詳、○田村匡嗣、齋藤高弘(宇都宮大)、松本健一、  
岡本竹己(栃木県産業技術センター)、杉江正美(浜松ホトニクス)
- 10:20-10:35 06 塩分の異なる飼育水を用いたクエの閉鎖循環飼育および飼育排水再生方法の検討  
○遠藤雅人、松本直樹、岡田涼汰、竹内俊郎(海洋大)
- 10:35-10:50 07 クエ飼育排水を用いたクビレズタの培養と物質吸収の推定  
○岡田涼汰、遠藤雅人、栗原紋子、竹内俊郎(海洋大)
- 10:50-11:05 08 シオミズツボウムシの自動培養時における給餌回数と溶存酸素が増殖率に及ぼす影響  
○田中侑希、遠藤雅人(海洋大)、吉澤聡(ケイコムエンジニアリング)、  
竹内俊郎(海洋大)

11:05-11:10 休憩

セッション 3 [生態系モデリング、自然エネルギー利用] 座長 寺添 斉(電中研)

- 11:10-11:25 09 放射性物質の半減期がマイクロゾムの応答に与える影響の数値解析  
○寺尾卓真(日大院)、中根昌克、勝木厚成、吉田洋明、石川芳男(日大)
- 11:25-11:40 10 集光太陽熱を利用するCeO<sub>2</sub>-MnO<sub>x</sub>による二段階水分解水素生成反応  
○金子宏、水清篤志、長村翔太(宮崎大)
- 11:40-12:05 11 人工光植物工場での黒ウコンの水耕栽培  
○田中逸夫(岐阜大)、人見幸夫(黒ウコンジャパン)、上田裕久(京扇産業)
- 12:05-12:20 12 営農継続型太陽光発電におけるイネの成育と微気象環境  
○谷 晃、管 敬、坂見 卓也(静岡県立大学)

12:20-13:00

昼休み

- セッション 4 [宇宙開発・物質循環] 座長 中根昌克(日大)
- 13:00-13:15 13 有人宇宙探査を目指した空気再生装置  
○桜井誠人 (JAXA)
- 13:15-13:30 14 日本の将来 ECLSS システムを想定したシミュレーション  
○寺尾卓真 (日大院)、桜井誠人 (JAXA)、森山枝里子、  
広崎朋史 (宇宙システム開発株式会社)
- 13:30-13:45 15 有人火星ミッション設計のための生命維持システムのパラメトリック解析  
○宮嶋宏行 (東京女学館大)

● オーガナイズドセッション「研究者の生活-世代を超え伝えたいこと・知りたいこと」

オーガナイザー 次世代科学社会活性化委員会

- 13:45-13:50 はじめに 次世代科学社会活性化委員会 委員長 富田 - 横谷 香織 (筑波大)
- 13:50-14:10 「研究テーマの選択」 中山真義 (農業・食品産業技術総合研究機構 花き研究所)
- 14:10-14:30 「研究者の意志と職業の都合と運」 吉丸博志 (国立研究開発法人 森林総合研究所)
- 14:30-14:40 「教育・研究職の面白さーのど元過ぎて熱さを忘れるー」 武田美恵 (愛知工業大)
- 14:40-14:50 「産学官連携コーディネーターという仕事と子育てについて」 鈴木美帆子 (静岡県立大)
- 14:50-15:00 「若手の会発足と研究者への道」 木村駿太 (筑波大学・生命環境)
- 15:00-15:15 総合討論 進行 富田 - 横谷香織 (筑波大)  
演者・ポスター発表者を含めて実施します。

同時開催：【ポスター発表】

いまこそ人間を起点とするいのちの科学を

○跡見順子 (農工大 Cell to Body & Mind Laboratory)

卵殻膜がつないだノルウェーとの縁～いのちの科学、世界へ

○清水美穂、跡見順子 (農工大 Cell to Body & Mind Laboratory)

システム化学工学の学生として学んだいのちの科学

○都築伶子、早崎沙彩、跡見綾、藤田恵理、清水美穂、跡見順子  
(農工大 Cell to Body & Mind Laboratory)

15:15-15:25

休憩

■講演論文賞表彰式(2F 1-201 教室)

- 15:25-15:40 表彰式
- 15:40-15:45 閉会の挨拶